

コバケンとその仲間たちオーケストラ in 富山

2016年

9月25日(日)

開演 14:00 開場 13:00

会 場

オーバードホール

出 演

小林研一郎 (指揮)

朝岡 聡 (司会)

瀬崎明日香 (ヴァイオリン)

瑞宝太鼓

コバケンとその仲間たちオーケストラ

共 演

高岡商業高等学校吹奏楽部

富山県内高等学校合唱部合同合唱団

料 金
全席指定

3,000円

※車椅子をご利用の方はお問い合わせください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

撮影：山本倫子

■指揮

小林 研一郎

主な演奏曲目

- ヴェルディ
歌劇『アイダ』より「凱行進行曲」
 - サラサーテ
チゴネルワイゼン
 - 時勝矢一路
漸進打破
 - 小林研一郎
パッサカリアより「夏祭り」
 - モーツァルト
「ピアノ協奏曲第23番」より「第2楽章」
 - モーツァルト
「レクイエム」から「ラクリモーサ」
 - ブラームス
ハンガリアン舞曲第5番
 - シベリウス
交響詩「フィンランディア」
 - チャイコフスキー
序曲『1812年』
- 他

※出演者及び曲順・曲目は変更になる場合がございます。



■司会

朝岡 聡



■ヴァイオリン

瀬崎 明日香

出演者全員のボランティアによる
コンサートです。

チケット窓口：アスネットカウンター(オーバード・ホール1階) TEL076-445-5511
アーツナビサービスカウンター(富山県民会館・富山県教育文化会館・
富山県高岡文化ホール・新川文化ホール)、富山大和、高岡大和

お問い合わせ：コバケンとその仲間たちオーケストラ事務局
TEL.03-6804-7981 (10:00~18:00)

富山経済同友会は、『障がい者が、その能力と適性に応じた職場で働き、自立した生活を送ることができる
地域社会の実現に寄与し、障がい者も健常者も垣根なく共存できる社会の実現』を目指しています。
この公演には障がいがある方々もご招待しております。皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

■主 催／富山経済同友会

■共 催／コバケンとその仲間たちオーケストラ、公益財団法人富山市民文化事業団

■後 援／富山県、富山市、社会福祉法人富山県社会福祉協議会、社会福祉法人富山市社会福祉協議会、富山県教育委員会、富山市教育委員会、富山県PTA連合会
富山県高等学校PTA連合会、株式会社北日本新聞社、富山新聞社、北日本放送株式会社、株式会社チューリップテレビ、富山テレビ放送株式会社

■協 力／三井生命保険(株)、ヤマハ(株)、ヤマハ音楽振興会

Profile

プロフィール

コバケンとその仲間たちオーケストラは、
全ての人々が与えられた命を輝いて生きることができる社会作りを目的としています。

小林 研一郎 | Ken-ichiro Kobayashi 【指揮】

東京藝術大学作曲科及び指揮科の両科を卒業。
1974年第1回ブタペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞を受賞。
ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章（民間人としては最高の勲章）を授与される。2011年文化庁長官賞受賞。
2013年旭日中綬章叙勲（指揮者として生前の受勲は初）。

現在、ハンガリー国立フィル、日本フィル、名古屋フィル桂冠指揮者、ハンガリーリスト音楽院名誉教授、東京藝術大学名誉教授。東京音楽大学名誉教授。東京文化会館音楽監督。
2005年3月、社会貢献を目的とした『コバケンとその仲間たちオーケストラ』を設立。
2016年4月、長野県芸術監督就任。

朝岡 聡

Satoshi Asaoka
【フリーアナウンサー&コンサート・ソムリエ】

1982年慶應義塾大学卒業後テレビ朝日にアナウンサーとして入社。
2011年小学館より「いくぞ!オペラな街」を刊行。現在はフリーアナウンサーとして、持ち前のトークとリコーダーでクラシック音楽ファンを増やすべく東奔西走中。
ブログ「コンサート・ソムリエ東奔西走」は satoshiopera.cocolog-nifty.com

瀬崎 明日香

Asuka Sezaki 【ヴァイオリン】

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学を首席卒業。1995年日本音楽コンクール第1位。トリエステ国際室内楽コンクール最高位受賞。フォーバルスカラシップ・ストラディヴァリウス・コンクール優勝。
千葉市民功労賞受賞。
イタリア・ローマ在住。
公式HP <http://asukasezaki.com/>

瑞宝太鼓

Zuiho Taiko
【和太鼓】

瑞宝太鼓は、知的障がい者職業訓練施設のクラブ活動として発足したが、海外公演をはじめ国内外のイベントに多数参加。「希望し、努力し、感謝して生きよ 鼓は響く」をテーマに、特技・特性を生かした活動を支援し、自信と誇りを培い、自立した社会生活を目指している。
2010年 第九回東京国際和太鼓コンテスト優秀賞を受賞。
2013年 リーダーの岩本友広は、人間力大賞、文部科学大臣奨励賞を受賞。
ドキュメンタリー映画『幸せの太鼓を響かせて』（小栗謙一監督）でも数々の賞を受けている。

コバケンとその仲間たちオーケストラ 【管弦楽】

オフィシャルブログ <http://kobaken-and-friends.at.webry.info>

小林研一郎は、2005年3月スペシャルオリンピックス（以下SO）の趣旨に賛同し、冬季世界大会・長野に於いてSOの公式文化事業の一つとしてコンサートを企画し、これを機に「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を設立した。
以後、各地で演奏活動を続け、2010年3月NHKホールにて知的障がいのあるメンバーを含むオーケストラ編成の演奏会を行い、その模様はドキュメンタリー番組「オーケストラ生まれる」としてNHKで国内はもとより、海外でも放映され大きな感動と反響を得た。

このオーケストラはプロ・アマ・年齢を問わず、活動主旨に賛同する不特定多数の演奏家達とそれを支えるスタッフから構成され、知的障がいのある方々を招いて生の演奏を聴いていただく為にボランティアコンサートを行っている「支え合い、共に生きる」ことで大きなエネルギーが生まれることをオーケストラという集合体で具現することを目指している。2012年よりこのオーケストラが出演するドキュメンタリー映画「天心の譜」（小栗謙一監督）が日本各地で上映されている。 <http://cinema-d.com/>